

＜＜令和6年度 瑞穂第二小学校の教育＞＞

「何事にも挑戦し、愛情をもって本気で取り組む学校」を目指し、以下の教育活動を進めます。

学校教育目標

・進んで学ぶ子

・思いやりのある子

・健康で明るい子

今年度も、「進んで学ぶ子」を重点目標にいたします。未来の社会をたくましく生き抜くために、質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解させ、「生きる力」を育んでいきます。

「進んで学ぶ子」を目指して

・「主体的・対話的で深い学び」の実践

学習指導要領でうたわれている学びを習得するために、全教科で実施します。自分の考えをもつ時間を確保し、自ら考え、仲間と協働して問題を解決していきます。また、学ぶ楽しさを実感させ、主体的に学ぶ意欲を高めていきます。

・校内研究の推進

主に国語科をとおし、自分の思いや考えをもち、すすんで伝えたり、表現したりすることのできる力を育成していきます。

・「学習用タブレットパソコン」を効果的に活用した情報教育の推進

GIGA スクール構想の実現に向けて、ICT 機器を積極的かつ効果的に活用していきます。多様な子供たちに対応する、個別最適化された教育を展開していきます。同時に、ICT 環境の整備及び情報モラル教育を推進していきます。

・家庭学習・朝学習・学びのテーマパークの充実による基礎学力向上

本校では、保護者の皆様の協力により、家庭学習の習慣が定着して参りました。今年度も、学年×15分の家庭学習を進めます。特に自主学習ノートでは、自らの得意な分野を伸長するとともに、苦手な改善に結びつく学習を進めて参ります。4年生以上は、学びのテーマパーク（全28回）を効果的に活用していきます。

「思いやりのある子」を目指して

・「相手や自分を大切に作る気持ち」を育む

「思いやり」は、人との関わりの中で生まれていきます。相手の立場を理解したり、相手の気持ちを考えたりする経験を数多くもち、人間関係の基盤となる思いやりの心を身に付けていきます。本校は、いじめや暴力を絶対に許しません。

・「あいさつ」「正しい言葉づかい」「約束を守る」等の規範意識の醸成

互いに気持ちよく過ごせるよう、「あいさつ」や「言葉づかい」「約束を守る」等を意識し、誰に対しても優しく、誠実に接することができるようにします。

「健康で明るい子」を目指して

・「けんこうタイム」の推進

緑の芝生で元気に遊んだり、自ら進んで運動したりする子の育成を目指します。休み時間の外遊び、「けんこうタイム」での学級遊びを推進し、心も体も健康で、目標に向かって粘り強く挑戦していく態度を育みます。

地域、保護者、学校が一体となった特色ある教育活動

・ふるさと学習「みずほ学」を推進

瑞穂の歴史や伝統文化、特徴等の理解を進める教育を行います。本校は、「みずほ学」を学ぶ最高の条件を備えた地域です。豊かな自然、シクラメン栽培、茶畑、酪農等に加え、工業地帯、伝統ある史跡、温かな地域人材をとおして学びます。恵まれた環境を生かし、「ふるさと瑞穂」を感じ、郷土を愛する心を育みます。

学校の主人公は「子供」です。すべての教育活動は子供たちの健やかな成長と幸福のためにあります。本校では、教育活動の柱を「子供第一主義」とし、教職員の力を結集して「何事にも挑戦し、愛情をもって本気で取り組む学校」を目指して参ります。